

---

# **第10回広島肝臓プロジェクト研究センター シンポジウムのご案内**

---

**(日 時) 平成26年7月5日(土)  
13:00 ~ 18:15**

**(場 所) ホテルグランヴィア広島  
3階 天平の間**

**(会 費) 500円**

# <プログラム>

【開会のあいさつ】

広島肝臓プロジェクト研究センター長 茶山一彰

【一般演題】

## 13:05～ セッションI ウィルス

座長：広島大学大学院消化器・代謝内科学 茶山一彰

広島大学大学院消化器・代謝内科学 今村道雄

### 1.C型肝炎ウィルスの感染性粒子産生におけるアポリポタンパク質の役割

福原 崇介、和田 真実、小野 慎子、山本 聰美、岡本 徹、松浦 善治

大阪大学微生物病研究所分子ウィルス分野

### 2.次世代sequencerによるtelaprevir耐性変異の解析

佐藤 光明、前川 伸哉、小松 信俊、辰巳 明久、中山 康弘、井上 泰輔、坂本 穂、榎本 信幸

山梨大学第一内科

### 3.C型肝炎治療とウィルスSubspecies

小俣 政男

地方独立行政法人山梨県立病院機構

### 4.ヒト肝細胞キメラマウス由来の新鮮培養ヒト肝細胞におけるHBVの水平感染

石田 雄二<sup>1,2</sup>、山崎 ちひろ<sup>1</sup>、吉実 康美<sup>1</sup>、柳 愛美<sup>1</sup>、藤川 和幸<sup>3</sup>、阿部 弘美<sup>2,3</sup>、茶山 一彰<sup>2,3</sup>、立野 知世<sup>1,2</sup>

株式会社フェニックスバイオ<sup>1</sup>、広島大学肝臓プロジェクト研究センター<sup>2</sup>

広島大学大学院消化器・代謝内科学<sup>3</sup>

### 5.ヒト肝細胞キメラマウスを用いたHBV感染に対する免疫応答の解析

平賀 伸彦<sup>1,2</sup>、今村 道雄<sup>1,2</sup>、柘植 雅貴<sup>1,2</sup>、立野 知世<sup>2,3</sup>、吉里 勝利<sup>2,3</sup>、茶山 一彰<sup>1,2</sup>

広島大学大学院消化器・代謝内科学<sup>1</sup>、広島肝臓プロジェクト研究センター<sup>2</sup>

株式会社フェニックスバイオ<sup>3</sup>

### 6.化学療法・免疫抑制療法により再活性化するHBVのウィルスゲノム解析

犬塚 義、上田 佳秀、千葉 勉、丸澤 宏之

京都大学医学研究科消化器内科

## 14:35～ セッションII 癌

座長：広島大学大学院消化器・移植外科学 大段 秀樹

株式会社フェニックスバイオ 立野 知世

### 7.大腸癌細胞由来転移性肝腫瘍の増殖における酸性スフィンゴミエリナーゼの役割

大澤 陽介、木村 公則

がん・感染症センター都立駒込病院肝臓内科

### 8.細胞内エネルギー代謝に着目したレチノイドの肝細胞癌抗癌剤感受性増強効果の検討

神吉 けい太、石島 直樹、汐田 剛史

鳥取大学大学院医学系研究科遺伝子医療学部門

## 9. 染色体脆弱部位遺伝子Fhit発現低下は、 genome instabilityを惹起し発癌を促進する

三馬 聰、中尾 一彦

長崎大学病院消化器内科

## 10.GWASにより見出された肝癌関連遺伝子MICAの発現増強による 新たな肝発癌抑止法の開発

加藤 直也、後藤 覚、室山 良介、中川 良、李 雯雯、伊藤 彩弥香、松原 康朗

東京大学医科学研究所先端ゲノム医学分野

15:35～15:45 Coffee Break

## 15:45～ セッションIII 代謝・免疫

座長:大阪市立大客員教授/フェニックスバイオ学術顧問 吉里 勝利

広島大学大学院消化器・移植外科学 田代 裕尊

## 11. 肝細胞DNase IIの役割についての検討

齋藤 義修、疋田 隼人、中堀 輔、田中 聰司、阪森 亮太郎、宮城 琢也、巽 智秀、竹原 徹郎

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

## 12. 門脈圧亢進下における肝由来免疫寛容性の破綻

尾上 隆司<sup>1,2,3</sup>、橋本 慎二<sup>1,3</sup>、田中 友加<sup>1,3</sup>、石山 宏平<sup>1,3</sup>、井手 健太郎<sup>1,3</sup>、大平 真裕<sup>1,3</sup>、

田原 裕之<sup>1,3</sup>、黒田 慎太郎<sup>1,3</sup>、小林 剛<sup>1,3</sup>、田代 裕尊<sup>1,3</sup>、大段 秀樹<sup>1,3</sup>

広島大学病院消化器・移植外科<sup>1</sup>、国立病院機構呉医療センター臨床研究部<sup>2</sup>、

広島肝臓プロジェクト研究センター<sup>3</sup>

## 13. ヒアルロン酸受容体を標的とし肝類洞内皮細胞へ集積する 新規Drug delivery system製剤の開発

佐野 直樹<sup>1</sup>、田村 孝史<sup>1</sup>、中山 健<sup>1</sup>、田野井 智倫<sup>1</sup>、村田 聰一郎<sup>1</sup>、鳥谷部 尚之<sup>2</sup>、兵藤 守<sup>2</sup>、原島 秀吉<sup>2</sup>、大河内 信弘<sup>1</sup>

筑波大学消化器外科・臓器移植外科<sup>1</sup>、北海道大学大学院薬学研究院・薬剤分子設計学研究室<sup>2</sup>

## 14. 卵巣摘出HCVトランスジェニックマウスの肝内酸化ストレス増強機構の解析

原 裕一、富山 恭行、仁科 惣治、日野 啓輔

川崎医科大学肝胆脾内科

## 15. 歯周病原細菌*Porphyromonas gingivalis* 歯性感染はNASH病態を増悪する

宮内 瞳美<sup>1</sup>、古庄 寿子<sup>1</sup>、兵庫 秀幸<sup>2</sup>、茶山 一彰<sup>2</sup>、栗原 英見<sup>3</sup>、高田 隆<sup>1</sup>

広島大学大学院口腔顎顔面病理病態学<sup>1</sup>、広島大学大学院消化器・代謝内科学<sup>2</sup>、

広島大学大学院歯周病態学<sup>3</sup>

17:00～17:15 Coffee Break

**【特別講演】17:15~18:15**

座長:広島大学大学院消化器・代謝内科学 茶山 一彰

## 「新しい概念に基づくがん免疫治療臨床試験」

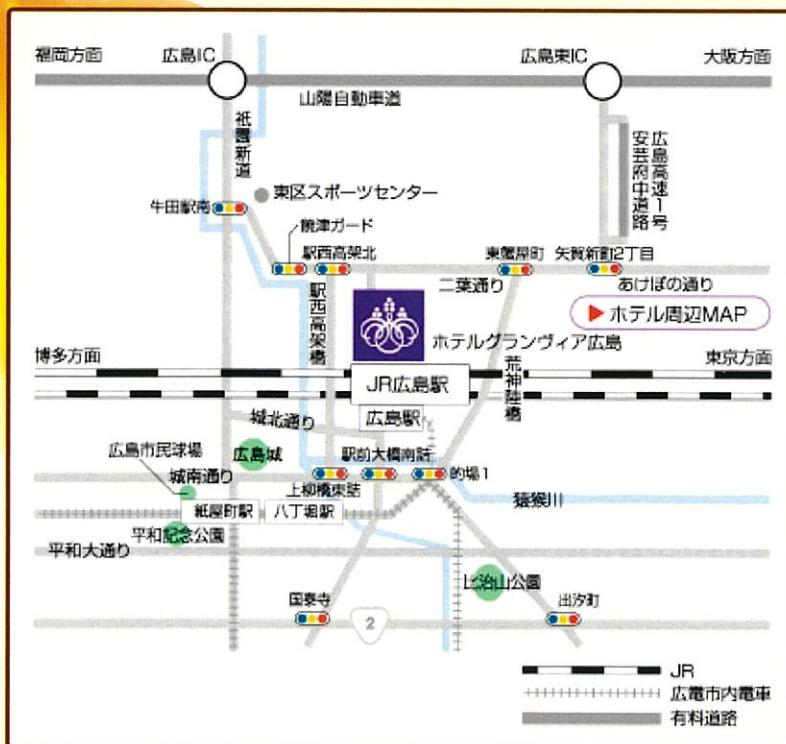
独立法人 理化学研究所統合生命医科学研究センター

特別顧問 谷口 克 先生

**【おわりに】**

広島大学大学院消化器・移植外科学 大段 秀樹

本シンポジウムは、厚生労働科学研究費による補助を得ています  
研究会終了後、意見交換会を予定しております



共催／広島肝臓プロジェクト研究センター・田辺三菱製薬株式会社